晴 嵐 館 報

ご挨拶

昭和 46 年以来、財団設立・開館 50 年を迎えることになりました。設立時の先人はじめ皆様方の永年にわたるご尽力､温かいご支援に感謝申し上げます。

コロナ感染がいまだに全世界に蔓延し、ワクチン接種もままならない中、皆様方いかがお過ごしでしょうか。不要不急の外出自粛、自宅で過ごす機会も増え、インターネットの時代だからこそパソコンやスマホを使ってのオンラインでのやり取りが飛躍的に活用されるようになったのではないでしょうか。

晴嵐館理事会も書面による開催となり、令和３年度の事業計画と予算が、３月３日をもって別記の通り決まりました。新年度は４月から春季検定試験、８月には「中道書法展」と「全国教育書道展」、９月は「師範選抜書展」を開催します。作品締め切りに向けて早めにご準備ください。

展示室では、この３月 26 日から４月７日まで春季特別展示「郷土の書家Ⅶ」、４月９日からは企画展示「大池晴嵐の書～財団設立 50 年記念展示Ⅰ」を開催します。是非足をお運びください。

新型コロナウイルス感染防止のため､マスク着用、手指消毒、発熱がないか、密集・密接・密閉を避ける、近距離で会話や発声を行わない、換気につとめるなど、十分に注意してまいります。

東京オリンピック・パラリンピックの開催も、今のところ不透明なところではありますが、書道を通じて日本文化の魅力を世界に伝えることができればと思います。今後とも公共の利益の増進をより一層はかることができますよう、晴嵐館の活動に対しまして何卒ご理解を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

お知らせ

ご案内

- ■ 晴嵐館展示室（春季特別展示・企画展示）
- ■ 春季検定試験・師範試験
- ■ 錬成会、受験相談会
- ■ 教室作品展
- ■ 中道書法展作品募集
- ■ 全国教育書道展作品募集
- ■ 師範選抜書展
- ■ 教室案内
- ■ 作品研究会
- ■ 筆供養
- ■ 展覧会お出かけガイド

事業報告

- ■ 中道書き初め展
- ■ 師範証授与式
- ■ 文房四宝講習会

- ➢ 第１８回理事会（みなし決議）
- ➢ 令和３年度事業計画書
- ➢ 令和３年度損益予算書

- ➢ 寄附金募集
- ➢ 会員募集

ご案内

晴嵐館展示室

春季特別展示「郷土の書家Ⅶ」
３月 26 日～４月７日　木曜休館
観覧料３００円

企画展示
「大池晴嵐の書～財団設立 50 年記念展示Ⅰ」
４月８日～９月 22 日　木曜休館
観覧料３００円
晴嵐の肉筆を是非ご覧ください。

春季　検定試験・師範試験

作品締切りは次の通りです。計画的にお取組みください。詳しくは機関誌の要項をご覧ください。

【一般部】
毛筆漢字　４月２７日
毛筆かな　５月３１日
硬筆　６月２９日

【学生部】
毛筆　６月４日（受験申込４月３０日まで）
硬筆　７月２日

毛筆・硬筆　春季錬成会

春期検定試験・師範試験を実施するにあたり、作品制作の実技指導をすることにより、合格ラインへのレベルアップをはかります。

日　時　３月２８日（日）
硬筆・毛筆　午後１時～３時
会　場　晴嵐館　錬心講堂
会　費　3,000 円（硬筆・毛筆ともに受講可）
用　具　硬筆　ペン・ボールペン一式
毛筆　書道用具一式
☆毛筆の条幅は、作品を持参してください。

受験相談会

検定試験受験についてのご質問などをお伺いし

ます。ご遠慮なくご相談ください。
日時　３月２８日（日）
　　午後１時～３時
場所　晴嵐館　錬心講堂
相談料無料

中道書法展作品募集（公募）

書家ならびに書法研究に志す作家に広く開放し、書道作家の育成と書道文化の向上と普及発展に寄与することを目的とし、古典書法を重んじ各自の自由な発想で創造表現した作品を募集します。

資格　１５歳以上（令和３年４月１日現在）
部門　漢字、かな、調和体、篆刻・刻字
作品寸法（出品委嘱以上は別に定める）
Ａ　小画仙半折　＜縦横自由＞
Ｂ　小画仙全紙１/２　＜四角＞
Ｃ　小画仙半折１/２　＜縦横自由＞
篆刻は半紙サイズ（1.1尺(33cm)×８寸(24cm)）に押印
刻字は1.5尺×３尺以内縦横自由
出品料　10,000円（表装料を含む）但し、高校生・大学生等（平成11年４月２日生まれから平成18年４月１日生まれまで）は5,000円（表装料を含む）とする）
注意（イ）作品は書き下ろしのままとする（ロ）出品点数は一人１点とする
展示　入選作以上
褒賞　公募・会友作品＝特選　秀逸　佳作
審査　本法人より委嘱の審査員による
作品搬入　作品（書き下ろし）に出品票と協賛料を添えて、６月１７日（木）までに　〒483-8187 江南市大海道町青木２２番地　公益財団法人晴嵐館へ搬入のこと
表彰式　８月９日（月・祝）午後３時より、名古屋市博物館地下講堂において入賞入選者の表彰を行う（予定）
その他　縦・角作品は軸装、横作品は巻子にして返却する。従って、軸装・巻子に表装可能な料紙を使用すること。篆刻作品は額装にして返却する。
展覧会期　８月３日～９日
展覧会場　名古屋市博物館　３階ギャラリー

全国教育書道展作品募集

教育基本法ならびに学習指導要領に準拠し、書道を通じて生きる力、豊かな心をめざします。優れた作品・生徒を顕彰し、学生の書道技能ならびに指導者の指導技術向上をはかり、学校書写書道教育発展の一助とします。

出品資格　幼年・小学生・中学生・高校生
出品規定　毛筆（半紙　縦33cm×横24cm）・硬筆（Ａ４　縦29.5cm×横21cm　またはＢ５用紙縦26cm×横18.5cm）　字句自由（幼年・小学生は漢字の楷書（常用書体）及びひらがな・カタカナ、中学生は漢字の楷書・行書（書写体・旧字体を含む）及び平易な仮名、高校生は書体書風自由）
作品締切　６月２５日（金）必着
出品料　４００円
表彰式　８月９日（予定）
展覧会期　８月３日～９日
展覧会場　名古屋市博物館　３階ギャラリー

師範選抜書展

５月になりましたら要項発送します。斬新かつ創意工夫ある作品を一般に公開し、書道の啓蒙、書道文化の発展に寄与することを目的として開催します。選抜者の方には是非ご出品くださいますようお願いいたします。

会期　９月１４日（火）～１９日（日）
会場　名古屋市民ギャラリー栄

教室案内（毛筆研究）

毎月第１・３・４土曜日　午前１０時～１２時（都合により変更あり）
初心者から手ほどき　検定試験、展覧会作品の指導もいたします。
定員　１５名（現在余裕あります）
指導　大池青岑氏（日展会友）
受講料　４０００円／月（展示室観覧料含む）

教室案内（篆刻研究）

毎月第３月曜日　午前１０時～１２時（都合により変更あり）
印稿作りと刻法・印学を学習します。各自思い思いのことばを方寸の石印材に刻し、印章を仕上げます。
定員　１５名（現在余裕あります）
講師　岡野楠亭氏（日展会員）
受講料　３０００円／月（展示室観覧料含む）

中日書道展　作品研究会

中日書道展出品作品を２～３点お持ち寄りください。
４月４日（日）、１１日（日）、１８日（日）
午前１１時～１２時
※新規出品は３月３１日までに申し込みが必要です。晴嵐館までお申し出ください。

読売書法展　作品研究会

読売書法展に出品できます。作品を２～３点お持ち寄りください。

６月６日（日）、６月１３日（日）、２７日（日）
午前１１時～１２時
※新規出品は５月７日までに申し込みが必要です。
晴嵐館までお申し出ください。

筆供養

７月３日（土）午前９時３０分　厳修
晴嵐館庭園内　筆塚碑前
ご不用の筆、お寄せください。供養料は無料です。
書技上達、健康円満を祈願いたします。
筆の受付期間　６月２５～７月２日

展覧会お出かけガイド

道風記念館
特別展「王朝文学と古筆切」
5 月 16 日(日)まで会期を延期
月曜休館
（電車）JR 中央線　勝川駅下車、タクシー10 分
（車）名二環上り線は松河戸 IC から 3 分、下り線は小幡 IC から 5 分

謙慎書道会中部展
愛知県美術館
３月３０日から４月４日まで　入場無料

日本の書展中部展
愛知県美術館
６月１日から６日まで　入場無料

中日書道展
愛知県美術館
６月１６日から２０日まで

事業報告

第３８回中道書き初め展
令和３年１月３０日
江南市民文化会館
上位入賞者
【一席】周沛辰（高１）、村井楓（中３）、大内彩世（中２）、坂田陽向（中１）、木下璃子（小６）、小野真綾（小５）、須田天琉（小４）、大原伶奈（小３）、洪更紗（小２）、杉原あさ陽（小１）、森美仁（幼年）【二席】三浦琉奈（高３）、木股稜太（中３）、長谷川あおい（中２）、北村優依（中１）、廣森世梨（小６）、後藤那緒（小５）、岩本春陽（小４）、宇野慧（小３）、江口沙和（小２）、早川凪（小１）、齋藤咲花（幼年）【三席】杉原叶夢（高１）、宇野優芯（中３）、井上桜依良（中２）、須田倭斗（中１）、髙田奈桜子（小６）、小林はぐみ（小５）、山田唯愛（小４）、藤村茉奈（小３）、菅野生真（小２）、水谷綾心（小１）【辛丑賞】喜多村歩、山元美裕（高２）、渡辺璃子（高１）、萩野真帆（中３）、岡村日和、加藤愛梨、三浦梨奈、辻結衣、菊池晴名、堤愛梨（中２）、葭森日向（中１）、宮地沙彩、森茉奈、広瀬文香、木村奏太（小６）、板垣二瑚、津田茉諒、安田百花（小５）、水谷結心（小４）、松尾怜緒（小３）、三浦妃芽香、松本栞歩（小２）、嶋麻琴（小１）、再田芹徠（幼年）（敬称略）

教室作品展
令和３年３月１３・１４日
出品者　一般書道・篆刻 53 名、こども学生書道 85 名

令和２年度師範証授与式、師範会
令和３年２月２３日
第１部　師範証授与
第２部　師範会　３年度予定
第３部　検定試験、毎月の競書について、その他
第４部　文房四宝講習会

文房四宝講習会
令和３年２月２３日
舞台演出家が語る「日本の心　いとおかし」
講師　京都はんなりしつけ塾主宰　野宮千代先生
参加者　２３名

書写書道アンケート

- 小学校低学年での「水書用筆」を使った授業について、33 件の教室から回答（小学１年生 88 人、小学２年生 131 人）
- 中学校での書写授業の実施について、37 件の教室から回答（中学１年生 94 人、中学２年生 91 人、中学３年生 37 人）
- 集計結果と分析は「中道」４月号に掲載

令和３年３月３日　第１８回理事会
みなし決議
第１号議案　令和３年度の事業計画について
第２号議案　令和３年度の収支予算について
第３号議案　資金調達および設備投資の見込みについて
第４号議案　「評議員選定委員会運営についての細則」の改定について
第５号議案　「特定費用準備資金等取扱規程」の制定について

令和３年度事業計画書（抜粋）
Ⅰ　書道振興事業（公益目的事業１）
1.　収集、保存及び基礎的研究

(1)　作品等の展示資料収集

大池晴嵐ならびに大池晴嵐ゆかりの地元書家、国内外の有名書家の作品情報があれば、鋭意収集する。収集の際には、専門の学芸員が収集選別ならびに買い上げ価格についての交渉にあたる。買い取り資金は作品収集のための公益目的保有預金による。

(2)　作品資料等の保存・保管・整理・表装・補修・登録・評価等

収蔵作品の保存ならびに的確な状態で保管補修等を行なう。また、作品保管委託の申し出があれば収蔵庫に保管する。

(3)　基礎的研究

①　作品および資料に関する調査研究

収蔵作品等についての調査研究を随時行う。

②　大池晴嵐の作品所蔵調査

大池晴嵐の作品所蔵者に対して、作品ならびに所蔵者に関するデータ収集を随時行う。

③　博物館の運営等に関する調査研究

愛知県博物館協会が主催する博物館運営等に関する部門別研修会に参加し、作品の収集保存、展示公開等についてのスキルアップをすることで、より良い展示公開を行う。

④　博物館視察

公立博物館あるいは施設の大規模美術館等から、内覧会・レセプション等への参加要請があれば視察を行う。

2.　展示、公開、貸出および刊行

晴嵐館本館展示室の観覧者数は年間350名ほど、このうち有料入場者数は団体入場者数を含めて300名を見込む。今後も作品展示、庭園公開、調査研究等の情報を公開し、観覧者増のPRに努める。

(1)　作品等展示公開

常設展示、企画展示、特別展示を行い、書道の振興普及に努める。観覧料は300円。(保護者または指導者同伴の小中学生は入場無料、20名以上の団体は2割引き)

①　常設展示

晴嵐館本館1階展示室において、大池晴嵐の書業を紹介し後世に伝えるとともに、晴嵐の使用した文房四宝等の資料を随時入れ替え展示する。

②　企画展示、特別展示

晴嵐館本館2階展示室において、大池晴嵐作品を主に展示し、一般に公開することにより、書道の発展振興の資とする。前半期は「晴嵐の書～財団設立50年記念展示Ⅰ」、後半期は「晴嵐の書～財団設立50年記念展示Ⅱ」、特別展示として「郷土の書家Ⅶ」、「台北故宮博物院の書画Ⅳ(複製展示)」、「郷土の書家Ⅷ」。ホームページサイト、地域の情報誌などを通じて観覧者の増にもつとめる。

(2)　庭園の保全と公開

晴嵐館庭園の保全整備は、春季から夏季にかけて除草・消毒害虫駆除、池掃除を行う。また秋季から冬季にかけて樹木の整枝・剪定を行う。また、庭園公開は、樹木の開花時期に合わせ、随時紹介公開する。庭園は常時無料開放。

(3)　作品等の貸出し

大池晴嵐の書業を一般に広めるため、作品貸出しの申し出があれば貸出す。

(4)　収蔵資料、展示資料目録等の刊行

資料等の基礎的調査研究による成果を一般に普及し、鑑賞、研究の用に供するため、収蔵品展示品等のデータを記載した目録等を作成刊行する。印刷費などの実費で頒布する。

Ⅱ　書道育成事業（公益目的事業２）

1.　書道教育者の育成、書道の資格を認定する事業

(1)　セミナー

①　毛筆教室

毛筆による漢字および仮名の基礎から作品制作まで、幅広く実技技能を高める。定員は15名まで。受講料は月4,000円(展示室観覧料を含む)。

日時　毎月第1・3・4土曜日　午前10時～12時(年36回)

場所　晴嵐館　錬心講堂

指導　日展会友　大池青岑氏

②　篆刻教室

篆刻は書道の一分野ではあるが、非常に専門性が高い。印章についての知識と刻印の技術を身に付け、書道作品制作技能ならびに鑑賞力の助けとする。定員は15名まで。受講料は月3,000円(展示室観覧料を含む)。

日時　毎月第3月曜日　午前10時～12時(8月休講　年11回)

場所　晴嵐館　錬心講堂

指導　日展会員　岡野楠亭氏

③　書道教育講習会

外部から専門の講師を招き書道教育に関する実技講習を行う。定員は15名。受講料は一般・学生とも1,000円(展示室観覧料を含む)。日時・講師未定。場所は晴嵐館　錬心講堂

④　毛筆・硬筆錬成会

段級位資格試験のための対策講座を秋春2回行い、書道技能のスキルアップを図る。定員は20名。受講料は3,000円(展示室観覧料を含む)。

日時　秋季　令和3年9月予定

　　春季　令和4年3月予定

場所　晴嵐館　錬心講堂

指導　晴嵐館検定試験審査員

⑤　文房四宝講習会

書道の用具、その他周辺の学問的分野に関する講習会を行い、書道用具等についての知識を深める。外部から専門講師を招く。定員40名。受講料は無料。

日時　令和4年3月予定

場所　晴嵐館　錬心講堂

講師　未定

⑥　書道師範研修会・交流会

書道認定師範の技能的理論的技能を維持向上させるため、書道愛好者を交えて研修交流の場を設ける。作品を持ち寄り作品の批評を行う。3月予定、日時、指導者未定。

⑦　作品鑑賞(随時)

美術館や新聞社が主催する地域の書道展、美術展などの展示鑑賞を通じて、芸術作品に対する鑑賞力、鑑識眼を高める。参加料は美術館等の入場料を徴収。

⑧　作品研究会

書道の全国公募展の作品制作を目指す者に、制作のアドバイスを行い、資質向上を図る。参加料は無料。

⑨　書道教育相談(随時)

書道教育に関する様々な疑問点・問題点に対する相談を随時受け付ける。相談内容に応じ、専門の職員が対応する。相談は無料。

(2)　書道の資格認定

①　競書

競書は、毎月定められた同一の課題を中心に作品制作の技能を競うものである。学生部は毎月２点の各学年別の課題、一般部は、レベル別の課題（毛筆は月７点、硬筆は月３点）により出品する。成績は機関誌に掲載し一般に公表する。課題手本の揮毫は、晴嵐館委嘱の書道専門家による。出品に際しては出品料を徴収する。

②　検定試験・師範試験

年2回（春季・秋季）実施し、定められた課題により受験する。

学生毛筆は5月と10月、学生硬筆は6月と11月、一般毛筆漢字は4月と10月、一般毛筆かなは5月と11月、一般硬筆は6月と12月の課題により作品を募集する。出品に際しては受験料を徴収する。

③　審査編集

10級を初級とし、毎月の審査により優秀と認められた作品は級位昇格、機関誌に写真版掲載し、一部は錬心講堂に展示する。作品の審査は、晴嵐館委嘱の書道専門家による。なお、競書の成績を掲載する機関誌を編集し、成績表のほかに、書道の名品名跡の紹介、毎月の課題手本、競書および試験の成績、優秀作品の掲載、書道・書道教育に関する各種情報を提供する。

④　段級位認定証の発行

受験作品のレベルにより、段級位を認定し認定証を発行する。学生部は10級～1級、さらには準初段から八段までの認定をおこない、特に優秀と認められる者には、「準特待生」「特待生」の資格を授与する。一般部は、最高位として「師範」（漢字・かな・硬筆）の資格を授与する。また、一般毛筆芸術部（漢字・かな）には、6級～七段、その上に「佳士」「能士」「妙士」「特士」「範士」「成家」の称号を授与する。「師範」以外の段級位認定証は、受験者の教室で指導者から授与する。認定証の発行手数料は徴収しないが、再発行の場合は手数料を徴収する。

⑤　師範証授与式

師範証授与式を行い、当年度師範合格者を称賛するとともに、指導者、教育者としての責任をもって後進の指導に当たるよう自覚を促す。2月予定。

⑥　競書優秀作品展示

毎月の競書作品および検定試験受験作品の中から選ばれた最優秀作品（一般から学生まで、毛筆および硬筆の作品）を随時掛け替え展示し、書道を志す者の作品制作の指針とする。

2.　書道公募展事業（コンクール）

(1)　中道書法展

15歳以上の書道愛好家、書道研究者などの作品を公募し、審査、展示公開、顕彰することで、書道芸術の啓蒙・育成をはかる。また、この事業では、愛知県教育委員会、名古屋市教育委員会の後援名義使用を継続申請する。出品料は公募10,000円、委嘱12,000円、22歳未満の若年者は5,000円。（軸装料含む）

期日　令和3年8月予定

会場　名古屋市博物館

(2)　全国教育書道展

幼年から高校生までの毛筆書道半紙作品、硬筆作品を公募審査、展示公開、顕彰することで、書道教育の発展・育成をはかる。また、この事業では、中京大学との共催により開催し、近隣の県教育委員会、市教育委員会および中日新聞社の後援名義使用を継続申請する。出品料は一点につき一律400円。

期日　令和3年8月予定

会場　名古屋市博物館

(3)　師範選抜書展

晴嵐館が認定する師範から選抜し、書道作品を募集、展示公開することで、一般市民への書道文化の啓蒙と育成をはかる。出品料は一律3,000円。

期日　令和3年9月14日（火）～19日（日）

会場　名古屋市民ギャラリー栄

(4)　中道書き初め展

幼年から高校生までの毛筆書道書き初め作品を公募審査、展示公開、顕彰することで、書道文化の啓蒙ならびに書道教育の育成をはかる。出品料は一点につき450円（ただし、「中道」競書出品者は350円）。

期日　令和4年2月予定

会場　江南市民文化会館

(5)　書道教室作品展

毛筆教室、篆刻教室等の受講者の制作作品を選定し、年1回江南市民文化会館展示室に展示。教室における学習成果の発表の場であり、書道を愛好する一般市民に作品を公開することで、書道教育ならびに書道芸術の向上を図る。出品料は一律3,000円。

期日　令和4年3月予定

会場　江南市民文化会館

3.　その他

(1)　図書資料等の貸出（随時）

晴嵐館が収蔵する図書資料を貸出し、書道を研究する一般市民又は研究者の技術的・理論的向上を図る。収蔵図書資料は、中国や日本の書道の名品名跡、字典辞書、実技技法書、理論書、その他美術文学にわたる書道の周辺の書道に関する様々な図書文献約4,000冊、映像資料等。貸出し、閲覧料は無料。貸出し要領は蔵書貸出規程による。

(2)　筆供養

晴嵐館の庭園の一角にある大池晴嵐筆による「筆塚」碑で、毎年1回7月に筆供養を厳修する。使い古しの筆を供養することを通じて、書道用具に対する感謝の念と道具を大切に扱う心を養い、書道技術上達を祈念する。供養の導師は真言密教系の僧侶。祈祷と呪文を唱えながら使い古しの筆を燃やす。献納料は無料。

(3)　賞状交付等（支援事業）（随時）

地域の書道展・書道催事に対し、「晴嵐館賞」の賞状を交付するとともに、後援名義の使用を許可することを通じて、地域の書道活動の振興を図り、書に携わる者を支援する。賞状交付手数料は徴収しない。手続きは書道催事支援事業要領による。

(4)　書道記念事業

法人設立の周年、展覧会、機関誌等の節目の年などに、書道に関する様々な出来事等をテーマとして企画する行事の開催を通じて、書道文化の継承者の育成を図り、もって書道文化の振興に寄与する。一般市民が参加できるような書道プログラムを実施する。その内容は、記念となる当該事業の性格により、その都度内容を企画する。今年は、法人設立50年の記念となる。

(5)　施設の貸与（随時）

書道に関する研究会等の集会を開催しようとする個人又は団体に対して、晴嵐館の多目的研修施設（錬心講堂の研修室）を貸し出し、書道に携わる者の活動を支援する。定員は約40名まで。使用料は1時間1,000円。

(6)　研究成果の公表（毎月1回）

書論、書道史、書道文化を含む書道関連の領域を専門家に研究委託し、その研究成果を定期的に公表することを通じて、書道の指導者及び研究者の資質向上を図ることを目的とする。所蔵作品や収集資料を展示公開するための基礎的研究とは異なり、高度で専門的な研究である。令和3年度は次の1名の専門家に委託し、その研究成果を機関誌「書芸中道」に毎月連載発表する。

① 「禅語研究」田島毓堂氏（文学博士、晴嵐館評議員）

(7) 広報活動（情報公開・事業の情報提供）

① 機関誌「中道」「書芸中道」により、書道愛好家等に書道情報を提供する。各々年12回発行する。

② 館報により、一般市民に書道情報を提供する。年3回発行する。

③ 晴嵐館ホームページサイトにより、インターネットを通じて一般市民に書道情報を提供する。随時書き換えを行う。http://seirankan.blush.jp

④ 愛知県生涯学習情報システム「学びネットあいち」により、インターネットを通じて、事業広報などを継続発信する。http://www.manabi.pref.aichi.jp

⑤ 愛知の博物館おでかけガイドにより、展示案内の情報を発信する。

⑥ 愛知健康マイレージにより、県民の健康増進協力店として登録し、展示公開事業を発信する。

⑦ その他、全国紙、「中日新聞」「尾北ホームニュース」「書道美術新聞」「広報こうなん」等にはたらきかけ、情報記事掲載を依頼する。

Ⅲ　物品の販売事業（収益事業１）

書道芸術、書道文化の向上の一環として、書道に関する書籍、教材、書道用具等を販売する。

1. 書籍等の販売（図書、刊行物）
2. 教材用具等の販売
3. 硬筆規定用紙の販売

Ⅳ　管理部門

1. 会議

（理事会）

5月に前年度の決算理事会、3月に次年度の予算理事会を行う。また、必要に応じて臨時理事会を行う。

（定時評議員会）

5月に事業報告と決算承認を行う。

（監査会）

5月理事会の前に2名の監事により前年度事業ならびに会計、理事の職務状況等の監査を行う。

2. 寄附金募集

新しい寄附金税制活用し、令和3年度第10期寄附金を募集する。新公益法人に対する寄附金に「税額控除」制度が新たに加わり、個人の寄附金が一層優遇されることとなったため、平成24年6月7日に「税額控除にかかる証明」を受けた。5年経過ののち、証明書の更新手続きを行い、平成29年6月7日に再度認定を受けた。ホームページ、機関誌、館報などを通じて、寄附金についてのより一層のPR及び獲得に努める。

3. 会員募集

令和3年度も継続して会員の役割の明確化をはかり、晴嵐館維持運営に対する自覚を周知することで会員入会の勧誘強化を進める。会費の3分の1を公益目的事業に使用し、事業活動の充実を図る。

4. 業務執行体制

（職員）

事務局業務を執行するため、管理部門1名、事業部門1名を配置する。

（非常勤職員）

事務局業務を補助するため、経理担当2名、事業担当2名を配置する。

（臨時職員）

事務局業務を補助するため、臨時職員若干名を配置する。

（非常勤専門委員）

- 一般毛筆・硬筆『書芸中道』、学生毛筆・硬筆『中道』を編集発行するため、専門委員として編集委員（非常勤）、臨時編集委員を若干名配置する。
- 競書、検定試験、コンクール等の作品審査のため、専門委員として審査委員（非常勤）を若干名配置する。

5. 福利厚生

（労働保険）

職員の福利厚生および災害補償に対応するため、労働保険に継続加入する。

6. 団体加入

（小牧法人会）

法人の運営を円滑にするため、小牧法人会に継続加入する。

（愛知県博物館協会）

博物館運営活動を円滑にするため、愛知県博物館協会に継続加入する。

（江南市社会福祉協議会）

地域福祉の推進に努めるため、江南市社会福祉協議会に継続加入する。

（豊道春海顕彰会）

大池晴嵐の師、豊道春海の事績を顕彰するため、豊道春海顕彰会に継続加入する。

7. 規程等の整備

内部規制のための規程・規則として、「委員会規程」「倫理規程」「理事の職務権限規程」などを順次整備する。

8. 税理士の関与及び納税

決算時に、決算書類ならびに納税に関する指導を受け、事業税（均等割）を納税する。また、源泉税の年末調整書類をe-TAXを利用して作成しデータ送信する。

9. 基本金、特定資産等の管理運用

市中銀行の定期預金、証券会社の債権、国債等により資産を管理運用する。また、通帳等重要書類を保管するため、市中銀行の貸金庫を利用する。

10. 役員登記、行政庁への報告

役員変更時に名古屋法務局へ登記申請し行政庁へ報告する。

事業報告、事業計画等を行政庁へ報告する。

11. 施設設備の保全と充実

＜設備の保全＞

汚損破損あるいは耐用年数を経過した設備の補修・取り換えをする。

＜施設の美化＞

施設および庭園の美化を図るため、社団法人江南市シルバー人材セン

ターと、清掃等業務につき業務請負契約を継続する。

＜防犯、防火＞

休日および夜間の防犯防火を図るため、セコム株式会社とセキュリティー契約を継続する。

令和３年度収支予算書（損益計算ベース）令和３年４月１日～令和４年３月３１日まで

科　目	公益目的事業				収益事業	法人会計（管理費）	合計（A）	前年度予算（B）	差異（A−B）	備考
	公1	公2	公共通	公小計	収1					
Ⅰ　一般正味財産増減の部										
1. 経常増減の部										
(1)経常収益										
①基本財産運用益										
1 基本財産受取利息				0		850	850	850	0	
2 基本財産受取分配金				0		358,980	358,980	598,000	△ 239,020	
②特定資産運用益										
1 特定資産受取利息			89,000	89,000		89,000	178,000	178,000	0	
2 特定資産受取分配金			248,000	248,000		248,000	496,000	496,000	0	
③受取会費										
1 受取維持費			800,000	800,000		1,600,000	2,400,000	2,400,000	0	
2 受取賛助費			28,000	28,000		42,000	70,000	80,000	△ 10,000	
④事業収入										
1 展示公開等事業収益	150,000			150,000			150,000	160,000	△ 10,000	
2 競書事業収益		11,000,000		11,000,000			11,000,000	11,000,000	0	
3 検定試験事業収益		4,500,000		4,500,000			4,500,000	4,650,000	△ 150,000	
4 展覧会事業収益		4,369,500		4,369,500			4,369,500	4,621,000	△ 251,500	
5 セミナー事業収益		734,600		734,600			734,600	756,200	△ 21,600	
6 研修会事業収益				0			0	0	0	
7 記念事業収益		10,000		10,000			10,000	8,000	2,000	
8 施設貸与事業収益		3,000		3,000			3,000	3,000	0	
9 物品販売等事業収益				0	350,000		350,000	350,000	0	
⑤受取寄付金										
1 受取寄付金			300,000	300,000		300,000	600,000	600,000	0	
2 特別寄付金				0			0	0	0	
⑥雑収益										
1 受取利息				0		50	50	50	0	
2 雑収益				0			0	0	0	
経常収益計	150,000	20,617,100	1,465,000	22,232,100	350,000	2,638,880	25,220,980	25,901,100	△ 680,120	
(2)経常費用										
1 役員報酬				0			0	0	0	
2 給料手当	14,630	1,345,960		1,360,590	14,630	87,780	1,463,000	3,063,000	△ 1,600,000	従事割合
3 臨時雇賃金	31,480	2,927,640		2,959,120		188,880	3,148,000	3,139,000	9,000	従事割合
4 福利厚生費	100	9,200		9,300	100	600	10,000	10,000	0	従事割合
5 交際費		33,250		33,250		1,750	35,000	33,000	2,000	従事割合
6 慶弔見舞費		57,000		57,000		3,000	60,000	60,000	0	従事割合
7 会議費		205,000		205,000		68,000	273,000	269,000	4,000	直接対応
8 旅費交通費	30,000	563,000		593,000		65,000	658,000	613,000	45,000	直接対応
9 通信運搬費	10,640	1,042,720		1,053,360		10,640	1,064,000	1,050,000	14,000	使用割合
10 消耗什器備品費	600	58,800		59,400		600	60,000	60,000	0	使用割合
12 消耗品費	3,880	380,240		384,120		3,880	388,000	468,000	△ 80,000	使用割合
13 印刷製本費	10,000	7,901,000		7,911,000	200,000	20,000	8,131,000	8,272,000	△ 141,000	直接対応
14 賃借料	3,080	301,840		304,920		3,080	308,000	307,000	1,000	使用割合
15 修繕費	4,000	190,000		194,000		6,000	200,000	200,000	0	使用割合
16 光熱水費	4,000	392,000		396,000		4,000	400,000	400,000	0	使用割合
17 火災保険料	8,400	11,550		19,950		1,050	21,000	21,000	0	使用割合
18 諸謝金	2,480	228,160		230,640	2,480	14,880	248,000	248,000	0	従事割合
19 調査研究費	3,000	32,000		35,000			35,000	34,000	1,000	直接対応
20 審査料		286,000		286,000			286,000	276,000	10,000	直接対応
21 保守費	160,000	220,000		380,000		20,000	400,000	400,000	0	使用割合
22 施設管理費	7,200	662,400		669,600	7,200	43,200	720,000	720,000	0	従事割合
23 租税公課	710	65,320		66,030	710	4,260	71,000	71,000	0	従事割合
24 支払助成金		70,000		70,000			70,000	140,000	△ 70,000	直接対応
25 寄附金				0		2,000	2,000	2,000	0	直接対応
26 諸会費	20,000			20,000		4,000	24,000	24,000	0	直接対応
27 作品表装料	150,000	750,000		900,000			900,000	900,000	0	直接対応
28 会場設営費		11,000		11,000			11,000	1,000	10,000	直接対応

29 原稿料		700,000		700,000			700,000	700,000	0	直接対応
30 揮毫料		63,000		63,000			63,000	63,000	0	直接対応
31 表彰費		1,853,000		1,853,000			1,853,000	2,229,000	△ 376,000	直接対応
32 広告費		44,000		44,000			44,000	44,000	0	直接対応
33 資料費	100,000			100,000			100,000	100,000	0	直接対応
34 図書費		200,000		200,000			200,000	200,000	0	直接対応
35 庭園管理費	175,000	175,000		350,000			350,000	350,000	0	直接対応
36 支払手数料		85,500		85,500		4,500	90,000	90,000	0	使用割合
37 物品等仕入費用				0	50,000		50,000	50,000	0	
38 減価償却費	271,499	373,311		644,810		33,937	678,747	753,762	△ 75,015	使用割合
39 退職給付費用	2,000	184,000		186,000		14,000	200,000	300,000	△ 100,000	従事割合
40 雑費				0			0	0	0	
経常費用計	1,012,699	21,421,891	0	22,434,590	275,120	605,037	23,314,747	25,660,762	△ 2,346,015	
当期経常増減額	△ 862,699	△ 804,791	1,465,000	△ 202,490	74,880	2,033,843	1,906,233	240,338	1,665,895	
他会計振替額			33,776	33,776	−33,776		0	0	0	
当期一般正味財産増減額	△ 862,699	△ 804,791	1,498,776	△ 168,714	41,104	2,033,843	1,906,233	240,338	1,665,895	

公１は事業報告の公益目的事業１、公２は同事業２、収１は収益事業

第 10 期 寄附金募集

展示室２階ベランダ手すり改修、東冠木門改修、財団設立・開館 50 年記念事業、コロナ感染対策等をおこないます。皆様方からのご芳志をお願い申し上げます。

寄附金の振込先

郵便振替口座 00850-1-45233 晴嵐館まで

※晴嵐館へ寄附されますと、確定申告時に所得控除を受けることができます。「寄附金受領書」と「寄附控除に係る証明書」は、年明けにお渡しいたします。詳しくは税務署または税理士にお尋ねください。

令和３年度 会員募集（新規・継続）

- 維持員会費、年額１口 12,000 円（晴嵐館の目的・事業に賛同する個人）
- 賛助員会費、年額１口 10,000 円（晴嵐館の事業に賛助する個人または書道関連団体）

※会費の３分の１以上を公益目的の事業に使用します。

晴嵐館の目的および事業（定款より抜粋）

（目的）この法人は、書家大池晴嵐の作品を始めとする書道作品及び大池晴嵐の作品製作の場となった庭園を公開・開放するとともに、書道芸術及び書道教育に関する事業を行うことにより、書道文化の振興及び書道教育の発展に寄与することを目的とする。

（事業）第４条この法人は、前条の目的を達成するため、次の公益目的事業を行う。

① 書道作品等の収集・展示及び庭園の公開に関する事業

② 書道に関する講習会、展覧会その他書道教育に関する事業

名誉顧問（敬称略）

大池廣

特別維持員（敬称略）

江良昭雄

役員名簿（◎＝代表理事○＝業務執行理事）

評議員　佐藤孝憲　佐分力夫　田島毓堂
野木森雅郁　長谷川正則　波多野美也
日比野和代　牧野圭佑　森邦明
安田文吉　山田茂美

理事　◎大池茂樹　加藤三紀彦　千田道弘
滝尚文　○松川良治

監事　片山泰宏　山内康男

晴嵐館情報ＱＲコード

ホームページ・メールアドレス・住所・地図が登録できます。

この館報のバックナンバーは晴嵐館ホームページでご覧ください。

せい　らん　かん
晴嵐館
書道の美術館　公益財団法人

〒483-8187 愛知県江南市大海道町青木 22 番地
TEL 0587-56-3170　FAX 0587-22-8790
E メール info@seirankan.blush.jp
mail@seirankan.blush.jp
ホームページ http://seirankan.blush.jp